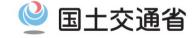
『早めの避難』で人的被害が無かった事例



平成19年7月鹿児島県垂水市の事例







平成19年7月、梅雨前線の活発化や台風の大雨で、垂水市二川地区では裏山の崩壊で人家、郵便局等が全壊したものの、早めに避難していたために人的被害が無かった

※写真等の出典:鹿児島県WEBサイト

http://www.pref.kagoshima.jp/ah08/infra/kasen-sabo/sabo/documents/escmaikver9.pdf